

日田高校定時制 学校だより ♪希望・理想・使命♪

今年もよろしくお願いたします

前

号から引き続いての「2学期振り返り」特集です。今回は、学校だより8号で特集記事を組んだ生活体験発表大会からスタートです。

大分県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会



10月21日(金) 13時から、大分県立大分工業高等学校体育館で開催されました。本校生徒の応援を兼ねて全校生徒・職員で午前中から日田を出発しました。台風の影響もあってか天気はあいにくの雨でしたが、各学校(日田・大分工業・中津東・爽風館3部制・通信制)より基準弁論者を含め代表生徒6名が出場し、11月の全国大会に向け弁論を競い合いました。

各校で行われた校内選考を経て出場した選手とあって、これまでの自分の人生を振り返り、その思いを熱く語ってくれました。その中にはいじめや不安定な家庭状況による苦難等を乗り越え、いま定時制で学ぶことで、自分の夢や将来の希望を達成しようとする強い決意が感じられました。本校代表の坂本 暉さん(2年生)も練習の成果を十二分に発揮し、しっかりとした大きな声で堂々と胸を張って自分の思いを熱く語り、聴衆を魅了しました。最優秀賞は爽風館高校3部制の生徒となりましたが、坂本さんも優良賞に輝き、すばらしい成果を納めることができました。坂本さんには、今回の県大会出場を経験をこれからの生活に活かしつつ、語ってくれた目標の達成に向け、さらに頑張ってもらいたいと思います。



進路ガイダンス

10月27日(金)、1 限目は全校生徒を対象にして企業人講話が行われました。講師はライセンスアカデミー福岡支社の松尾堅太郎さん。自身の転職の体験などをお話していただきました。2限目は、サービス、保育、福祉、食の4つの分野に分かれ、生徒は自分の希望した分野の教室で、講師の先生からその専門の話をうかがいました。生徒からは「わかりやすかった」「とてもよかった」などの声が届きました。熱心にお話していただいた講師の先生方に感謝するばかりです。



11

月の行事・・・ まずは、**バス遠足!**

全校生徒が参加して、校外研修「バス遠足」で佐伯市蒲江の「村松水産」に行きました。「村松水産」の村松さんは、昨年の食育実習でプリの解体をしていただいた方です。それが縁で今回養殖場を見学させていただくことになりました。集合時間が早かったにもかかわらず、1人も遅れることなく、予定通り8時30分に貸切バスで出発しました。車中、生徒会企画でO×クイズを実施し、とても盛り上がりました。

11時過ぎに現地に到着し、最初に活魚の鮮度を保つための活け締めを見学しました。その後は2班に分かれてからの活動。船のグループは、養殖筏を見学した後、沖に出て海の景色を満喫しました。25ノット(時速約4.6 km)で走ったときには、まさにジェットコースター気分を味わえました。一方、港のグループは釣り。「天気が良すぎると釣れない」と言われますが、快晴でその通りになりました。釣果は小さな鯛1匹だけでした。



昼食は、まず、さばいたばかりのプリを刺身でおいしくいただきました。その後、あつめし(りゅうきゅう丼)かブリカツバーガーのどちらかを選んで食べました。プリのあら入り味噌汁はおかわり自由で最高に美味でした。



昼食後は、引き続き釣りをしたり、隣のグラウンドで運動したりして、残り時間を楽しみました。最後に、生徒会長が村松さんにお礼の言葉を述べ、幸せな気分での帰路に就きました。蒲江の自然に親しみ、水産業という仕事を学び、海の幸 食を楽しみました。村松さんには、昨年の食育実習から引き続き大変お世話になりました。ありがとうございました。